

FH-P520MD

取付説明書

本製品はJEITAコードカラーに対応しています。

車への取り付けは、必ずこの取付説明書と別冊の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

販売店様へ

接続、取り付け作業が完了しましたら、この取付説明書はお客様へお渡しください。

※ 別売製品の接続および取り付けについては、別売製品に付属の説明書も併せてご覧ください。

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

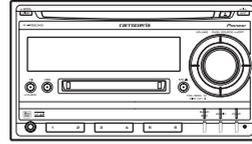
© パイオニア株式会社 2006

<KSNZX> <06K00000> <YRA5038-A/U>

はじめに
1

接続・取り付け部品を確認する

本体関係



本体 × 1



パインドネジ (5 × 8 mm) × 8



皿ネジ (5 × 8 mm) × 8

コード関係



電源コード × 1

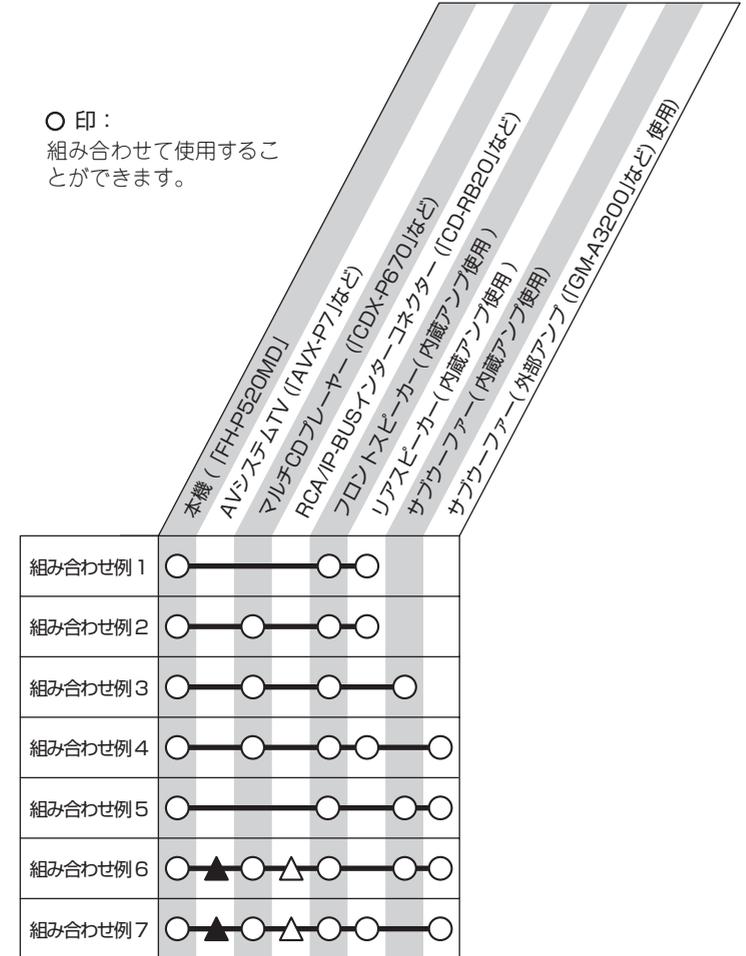
組み合わせ
1

システムの組み合わせについて

システム一覧表

次のようなシステム構成にすることができます。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

○ 印：
組み合わせで使用することができます。

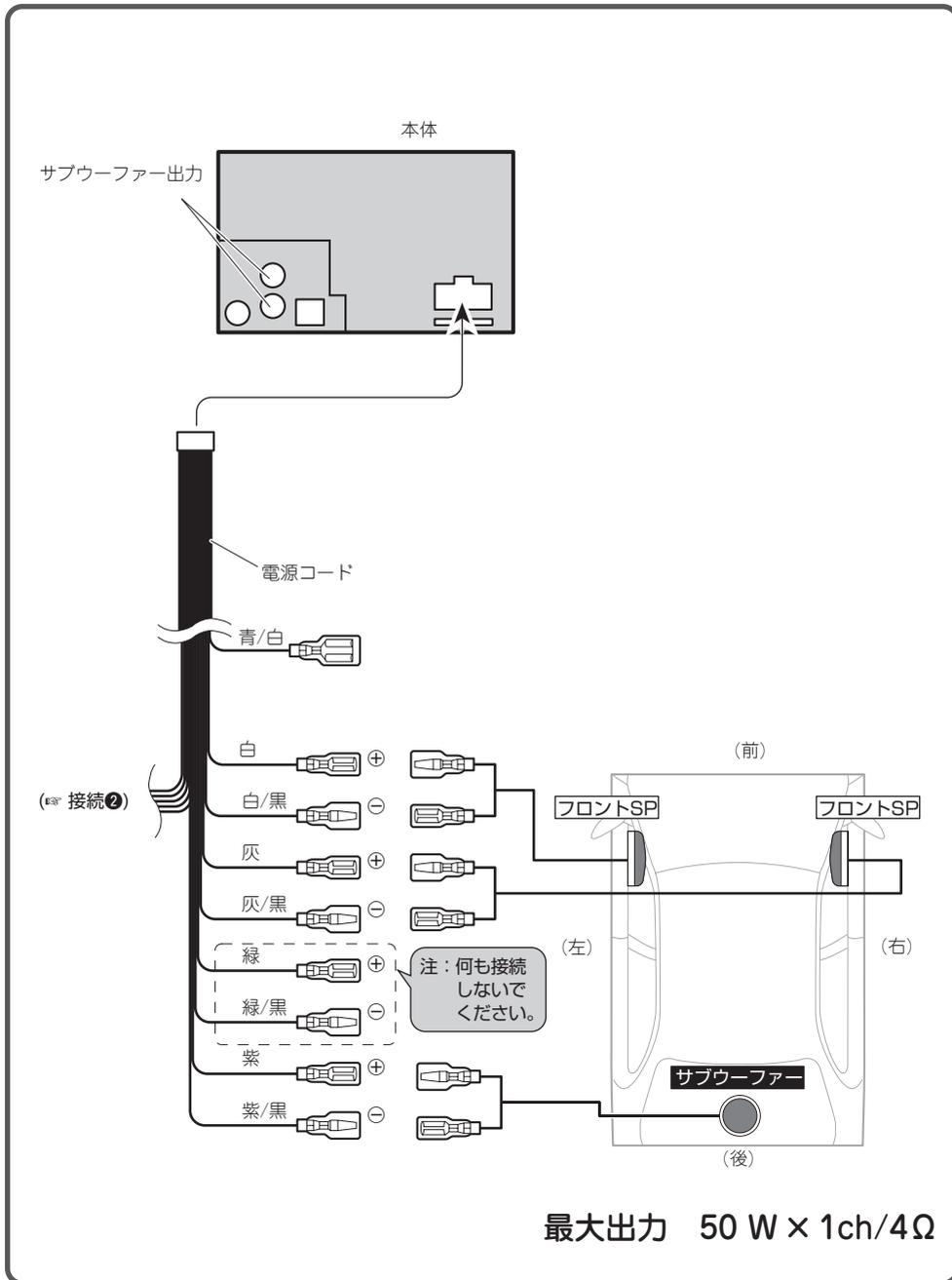


●●●△ 印：組み合わせで使用すると、外部機器 (ポータブル機器やVTRなど) の音声を聞くことができます。

▲ 印：カーステレオの取付位置 (コンソール) にDサイズで3台分の取付スペースがある車種が対象です。

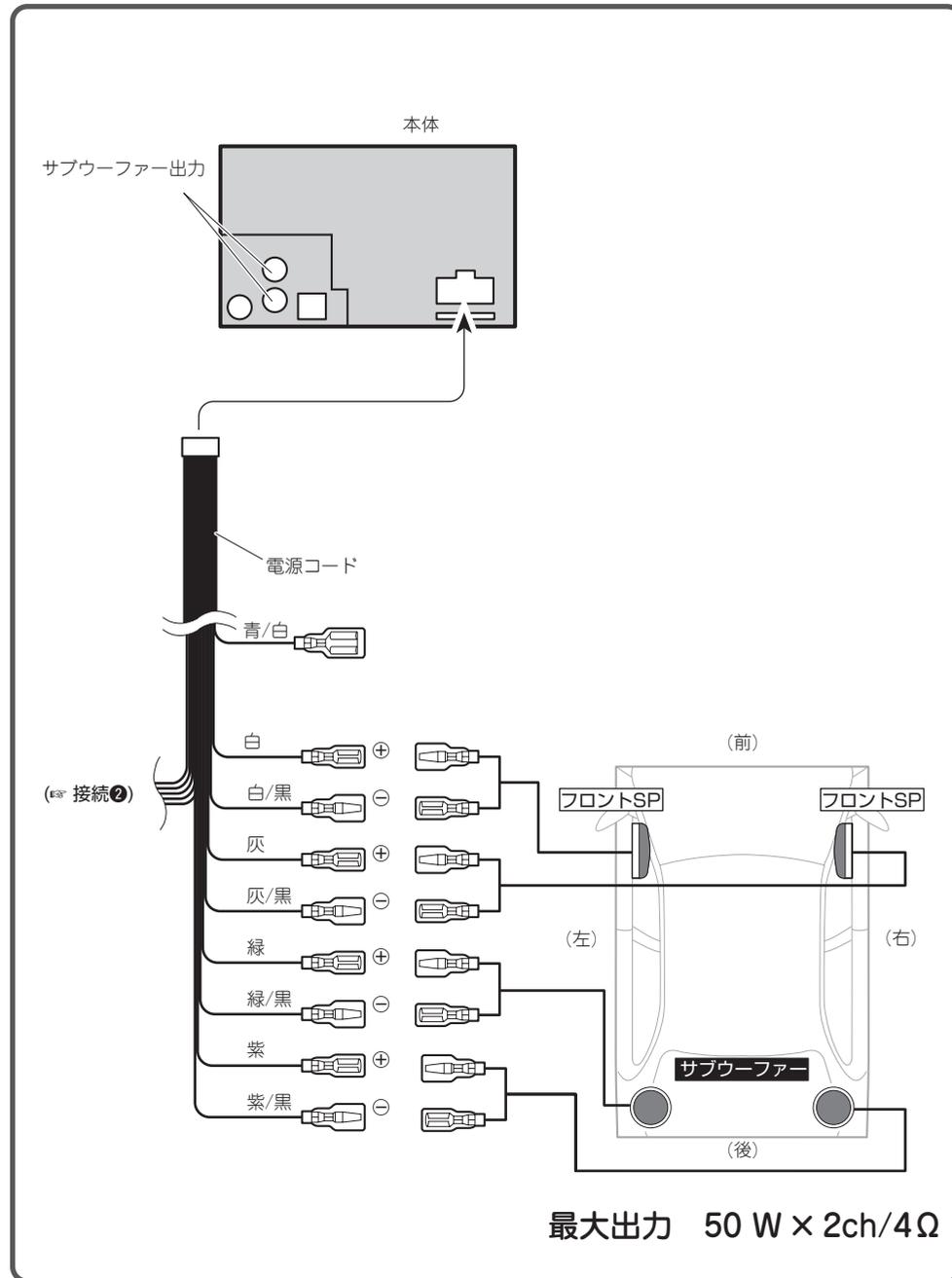
接続 3 本機のスピーカーリードにサブウーファーを接続する場合 (1)

——詳しくは買い上げの販売店にお問い合わせください——



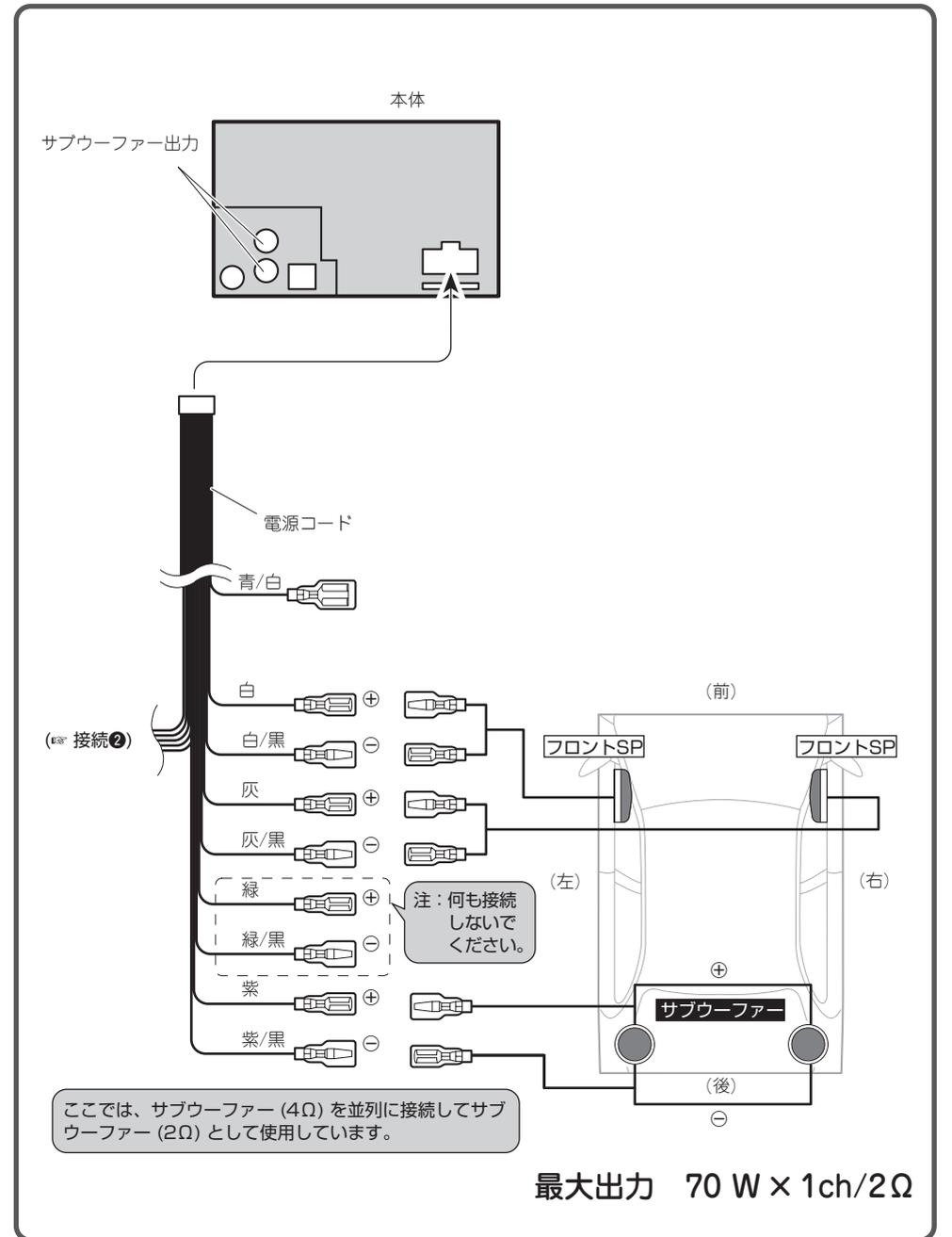
接続 4 本機のスピーカーリードにサブウーファーを接続する場合 (2)

——詳しくは買い上げの販売店にお問い合わせください——



接続 5 本機のスピーカーリードにサブウーファーを接続する場合 (3)

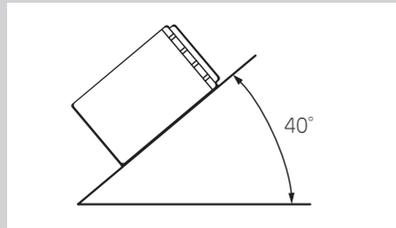
——詳しくは買い上げの販売店にお問い合わせください——



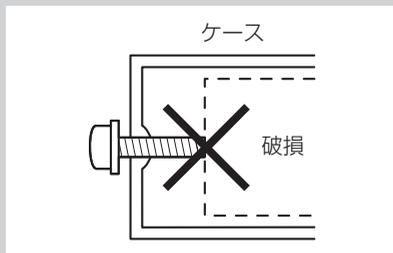
取り付けの前に知ってほしいこと

取り付け上のご注意

- 本機の性能を十分に発揮するために、水平に対して40度以内の角度で取り付けてください。



- 必ず本機および取付キットに付属の部品を指定どおりに使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして危険です。



取り付けのポイント

取り付け、固定する前に

- まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないか、もう一度チェックしてください。

ノイズ防止のために

- アンテナコードは、IP-BUSケーブル、スピーカーコードおよび電源リード線からできるだけ離して配置してください。

取付キットを別売しています

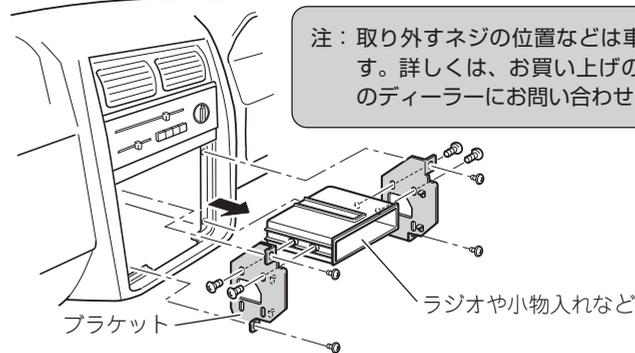
- 車種や年式によっては、別売のパイオニア製取付キットを使用しないと、取り付けられないこともあります。当社では車種別専用取付キットを用意していますので、販売店にご相談ください。
- 日産車に取り付ける場合、車種や年式によって別売の日産車用化粧パネル「ADT-N979 II」が必要になることがありますので、販売店にご相談ください。

取り付ける

取り付け例 (トヨタ車、日産車への取り付け)

1 車のラジオ、小物入れなどを取り外す

ラジオ、小物入れなどを取り外し、それらを止めているブラケットを取り外します。そのブラケットを使用して、本機を取り付けます。

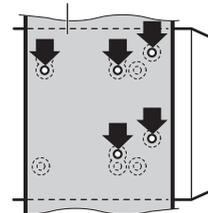


2 ネジ止める位置を確認する

ブラケットを本機に重ねて、ネジ穴が合う位置を確認してください。次のネジ穴のうち、合う位置が4カ所 (または3カ所) あります。

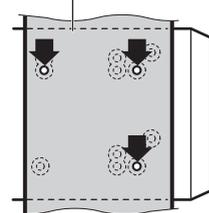
トヨタ車の場合

トヨタ車ブラケット



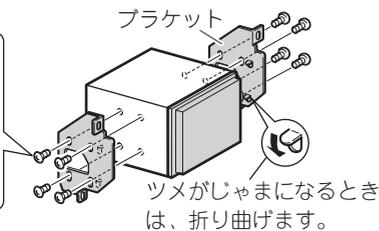
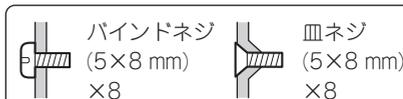
日産車の場合

日産車ブラケット



3 ブラケットを付属のネジで取り付ける

左側と右側で、それぞれ4カ所 (または3カ所) ずつ付属のネジでネジ止めて、もとどおり車に取り付けます。



動作を確認する

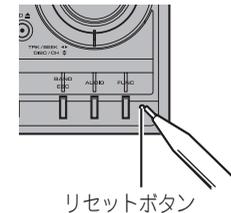
接続・取り付けが終わったら、次の操作を行って、本機が正常に動作することを確認してください。

1 接続・取り付けをもう一度確認する

確認

接続・取り付けに誤りがないか、各コネクタは確実に接続されているか、もう一度、目で見ても確認してください。

2 ペン先などでリセットボタンを押す



3 車のエンジンをかける



4 本機の動作を確認する

(取扱説明書)